

## 県人会芸能部 / 新役員就任式

県人会芸能部は12月29日新役員就任式及び親睦会をガーデナの中華レストランで開催した。三年間にわたり部長の重責を果たしてきた島美恵子さんから新部長に選出された新垣幸子さん（久米島出身）へと引き継がれ、八人の新役員と共に向う二ケ年の責務を遂行する。旧役員とサポートに当たった方々への感謝状が授与された。

芸能部は1987年に創立、当初の12琉球芸能教室から現在の25教室に発展した。南カリフォルニアを中心に、沖縄で取得した教師免許を基に師匠が自主運営の教室、道場、研究所、あるいは会と命名して門下生を集い、琉球芸能の指導に当たっている。各個人経営の琉球芸能教室の教師と門下生は県人会会員となり、芸能部部員として活動することができる。部長の任期を二年とし、満了とともに顧問に就く。毎年5月に「揺やびら、踊やびら」と題して、各教室から代表者を集い、各教室の発表の場として好評を得ている。五周年ごとにそのイベントをもっと盛大にし、会員相互の親睦、技術向上の強化、南カリフォルニアにおける日系コミュニティー並びに各方面への琉球芸能文化の紹介・普及・保存と次世代への継承に努めている。去る六月に「芸能部創立15周年記念祝賀会」を開催した。

比嘉朝儀県人会会長は芸能部が果たして来た役割に対して労をねぎらい、感謝の言葉を次のようにウチナーグチで表現した。「迎ける年ん（んんけるとしん）、互に肝合ち（たげにちむあわち）、芸ぬ花咲ち（わざぬはなさかち）、ちばてい、いかな」。

新役員は下記のとうり。

部長: 新垣幸子、第一副部長: 沼田美智子、第二: 照屋勝子、第三: 石原春雄、書記: 英語-西平バイオレット、日語-川上幸子、会計: 安次富信子、音楽担当: 新田安雅、舞踊: 国吉せつ子《顧問》沢岷安和、比嘉朝儀、真境名愛子、宮城能松、与那嶺恵子、島美恵子の 各氏

当銘貞夫（北米通信員）

写真は左から前部長島美恵子、新部長新垣幸子、司会真境名愛子の各女史。